



ソク スジン
国際交流員 成 修真

スジンのアソニョンハセヨ〜♪

韓国のお盆休み「チュソク」

日本のお盆休みの帰省ラッシュをテレビで見ても驚きましたが、韓国でもお盆休みには民族大移動が起こり、道路はまるで細長い駐車場のようです。長くて大変な道程でも家族、親戚に会いたい一心で苦勞とは思わず故郷に帰るのは日本と変わらないですね。今月はその韓国のお盆休み、チュソクについてお話をいたしま〜す！

チュソクとは？

チュソクはお正月と並んで韓国の代表的な名節（祝日）の一つで、ハンガウィとも言います。韓服（チマチョゴリ・バジチョゴリ）を着て帰省します。韓国では「더도 말고 덜도 말고 한가위만 같아라: ^{ミョンソル}過ぎることもなく、足りないこともなく、ちょうどハンガウィくらいでいて」という諺がありますが、民族最大の名節（祝日）であるだけに、盛大なごちそう、新しい服、和気あいあいとした雰囲気、寒くも暑くもない涼しい気候すべてが完璧と言えるほどいいので、毎日がそうであってほしいという願いがこもった諺なのです。

チュソクはいつ？

旧暦8月15日で、今年は9月25日(火)です。チュソクの前後日は休みですので、今年は土曜日から水曜日まで5連休という長い休みになります。

チュソクには何をしますの？

ボルチョ(伐草) チュソクにお墓参りをするため、その前に先祖を慕う気持ちで綺麗に雑草を刈っておきます。ちなみに、韓国は土葬文化ですので、お墓は日本のものより大きく、丸い山の形をしています。チャレ(茶禮) チュソクの朝、先祖に捧げる供え物をテーブルに載せ、その前でお辞儀をします。長男が最初にお辞儀をして、後から家族みなでお辞儀をします。お辞儀は基本的になくなった人には2回、生きている人には1回することになっています。先祖の魂が来て、食べ物を食べると信じられており、お辞儀の後、先祖が好きだった食べ物にお箸を置いたり、酒をついだりします。



墓参り風景

ソンミョ(省墓): 墓参り 昔からお墓は風水を考えて作られたので、山の奥にあるなど、結構遠い所にあります。チャレの供え物を少しとお酒を持って行き、ここでもお辞儀をします。また、先祖に酒を飲んでもらう意味で酒を墓にかけます。

チャレの供え物



テーブルの足が折れるくらいたくさん盛りつけられた食べ物は5列に並べ、魚東肉西(魚は東に置き、肉は西に置く)頭東尾西(魚の頭は東を向き、尾は西を向く)に置く等、きめ細かな決まりがあります。

チュソクは、先祖に感謝する日であると同時に、忙しい日々を送っている家族、親戚が集まり、時間を共にしながら家族の絆を深め、安らぎ、元気をもらう日だと思います。一人暮らしをしている私もそろそろ家族が恋しくなったので、今月のチュソクには実家に帰って思いっきり甘えてこようと思っています！それでは、韓国にダニョオゲッスムニダ！（行ってきま〜す。）

今月の一言



久しぶりに会った人に使える表現

オレンマニエヨ。
おひさしぶりです。

チャル
元気

ジネツソヨ？
でしたか？

